



# フェナキストスコープで アニメーションをつくろう！



## Q. フェナキストスコープってなあに？

1831年に欧米で発明された初期のアニメーション機器です。

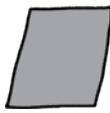
「おどろき盤」とも呼ばれています。

丸い円盤に四角いすき間が入っていて、そのすき間から鏡を覗くと、絵が動いて見えます。

## 準備するもの



ワークシート



厚紙



黒の画用紙



のり



はさみ



筆記用具



わりばし



画鋲



鏡

それではつくっていきましょう！



## ①ワークシートに絵を描く。

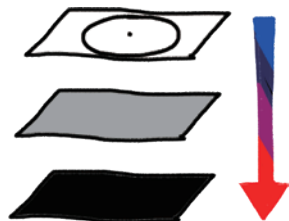
12コマの絵を描いてください。

△ループする絵を描くこと。(1コマ目と12コマ目がつながるもの)

- ・大きくシンプルな絵を描くと動きがわかりやすいのでおすすめです。
- ・描き終わったものは順番がわかるように紙の後ろに番号を描こう。



## ②ワークシート、厚紙、黒の画用紙の順にはりあわせてください。

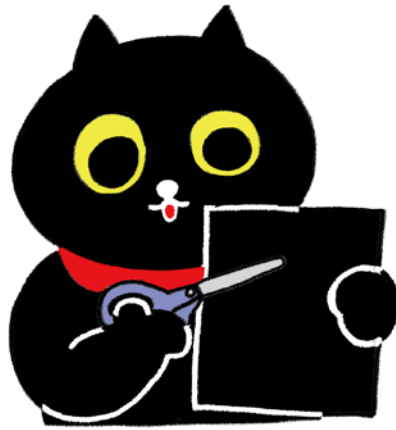


①ワークシート

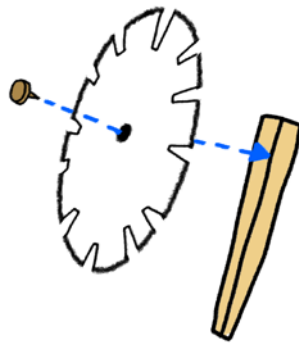
②厚紙

③黒の画用紙

③点線部分をハサミでカットしてください。



④ワークシートの後ろにわりばしをあてて、真ん中にある赤い点に画鋲をさし、そのままわりばしにもさして下さい。



画鋲を深くさしこむと回しづらくなるので、回りやすいように調節してください。

完成！

